三〇、著作年表

八五七年――ヨーロッパ土地史『哲學雜誌』。

『巴里地理學協會報告誌』に「諸大河」と題する一文を書き、カアル・リッテルの「諸大陸の狀勢」の最後の 飜譯を載せた。 八五九年――『兩世界評論』に最初の執筆として、「ミシシッピイとその支流」、「新グルナアド國」を書く。

のために「サヴォア案内」を書き、『世界一週』紙に「ドウラフィネ遊覧」を書いた。 一八六〇年 ―『兩世界評論』に四回に亘る原稿「合衆國に於ける奴隷制度に就て」。ジョアンヌの案内叢書

一八六一年――『兩世界評論』及び『獨逸評論』に執筆。

八六二年 ―『兩世界評論』『巴里地理學協會報告誌』『ジョアンヌ案内記』に執筆。

一八六三年――『ジョアンヌ案内記』に執筆。

研究の飜譯を載せた。

八六四年――『兩世界評論』と『旅行雑誌』にエリイと共譯の「合衆國と奴隷制度に就て」のサルジャンの

一八六五年 - 同上の二雑誌に「アメリカの負債とその償還方法」に就てのウオ カアの研究の飜譯を載せ

の飜譯『兩世界評論』 一八六六一六七年 「共同工作に於けるジョン ・ブラウン」「ブラジルと諸大河の水門支桁」に就ての研究

一八六八年——「地」(第一卷)「諸大陸」アッシエッ ト出版『兩世界評論』『政治評論』『共同組合年鑑』に執

一八六九年 「地」(第二卷)「大洋」「フランス自由諸都市辭典への緒論」「ある小川の歷史」

「改革」「所有權に就ての數言」『民衆時鑑』「我が兄弟農民に」 八七三年 『巴里地理學協會報告誌』に、 一般地理學に就ての一文。「フランス共和國」「ジロ

242

八七五年 世界地理學の第一卷「南部ヨオロッバ」

八七六年 ーフランス」(第二卷)

八七七年 「中部ヨオロッパ」(第三卷)『ラ・コムミュン』誌に一文を書く。

八七八年 「西北部ョオロッパ」『リョン評論』『勞動者』及び『マルセイエエズ』誌等に執筆。

八七九年 「北部ヨオロッパ」

八八〇年 「アジャ・ロシャ」「進化と革命」及びその他「ある山の歴史」。 アメリカの百科鮮典のため

E 「諸川」に就て執筆。

八八一年 「東方アジャ」

八八二年 「印度及び印度支那」

八八三年 「中部アジャ」

八八四年 北部アフリカ

八八五年 「北部アフリカ」

一八八七年 八八六年 南部アフリカ

「西部アフリカ

八八八年 「太洋洲」

八八九年 「北部アメリカ」 『新社會』に執筆。 メチニコフ著 「文明と歴史的諸大河」 に序文を書く。

八九〇年 「西部印度」

八九一年 「合衆國」

八九二年 「南アメリカ」クロボトキンの著書「バンの略取」に序文を書く。

ル 17 ング」及びその他にて講演。新大學に於ける「イラン、ツウラン及びメソポタミイ」に就ての諸講演。シヤ アの科學殿堂に於ける講演 (一八九六一九七年)。 八九五一九六年 - 「十萬分の一大の地球儀建造案」。諸新聞紙へ執筆。「エディンバラのサムマア・

八九七年 人」に就ての講演。

地理學協會、 王立地理學協會等に於ける諸講演。 『新らしき人類』『月刊雑誌アトランチック』に執筆。 ブルッセルの民衆の家、 7 ンヴ 工 n

八九八一 「エヂブト及びエヂブト人」

八九九年 『新らしき人類』『新時代』に執筆。

諸著者の序文。「地理學教科書」を書く。 九〇一年 「南部アフリカー(弟のオネジム・ルクリ ュと共著) 獨逸雜誌 『水平』『食物改革』 に執筆。

に執筆。諸處に於ける講演。 九〇二年 クリュとの共著「中華帝國」『新らしき人類』『リョ ンの社會版』『新時代』『評

一九〇三年 九〇四年 諸新聞紙に執筆。 序文。 王立地理學協會及びブルッ セル の天文學協會に於ける講演。

『新らしき人類』『評論』『新時代』

九〇五年 小論」(非賣)を書いた。 『暴徒』『新時代』『評論』等に執筆。「地人論」の始めの部分が四月十五日に出版された「エ

九二五年 書簡集 (三卷) (二卷)

現在半農生活 古事記神話の新研究、哲人カアペンター

萬朝報記者, 平民新聞に關係, 渡歐二回,

昭昭和和 十三年九月廿五日發行 エリゼ・ルクリユ 賣價 思想と生涯 百五拾圓

民 竹科 學 田社 Ξ DI 郎

印 者 要 す 京都市上京區烏丸通鞍馬口下ル 所 京都 プレス京都市上京區烏丸通鞍馬口下ル 社 吉

行 京都市上京區河原町丸太町上ル 所 國

郎

發

民 電話上③四二九八番 科

244

國民科學社の誇る自動車教材!

上坂正雄著 新制 自 動 車 教 程 送B 共6 二四二〇頁

增補重版!! 般試驗問題解答集、自動車取締法規集を增補發刊 各自動車學校にて教材として多量採用を受けつつある好評書、

000000

正にその極地に達する。本書は隨筆風に書かれたエツセイ集である。 勘違いの悲劇、勘違いの喜劇というものは世間に多いものだ。盲人の勘に至つては 竹內大眞著 博 第 感 送 B 共 6 一二九〇五圓

發行所 國

民 科 與

科學社

振替京都七七〇九番

